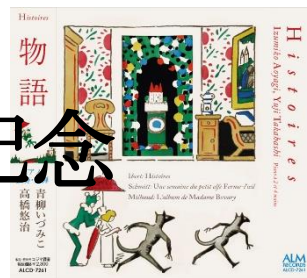


青柳 いづみこ

『物語 Histoires』 (ALM) リリース記念

レクチャー・コンサート

共演：高橋 悠治



2021年 4月4日(日)

[第1部] 開演 13:00 開場 12:30

[第2部] 開演 16:00 開場 15:30

チケット：前売¥3,000、当日¥3,500

全自由席：30席（※ 2部入替制）

～音楽になったおとぎばなし～

異国の風景や伝承にもとづくイベール『物語』と、それに影響を与えたドビュッシーの『子供の領分』。アンデルセン童話にもとづくシュミットの連弾曲『小さな眠りの精の一週間』と、それに影響を与えたラヴェル『マ・メール・ロア』。ベヒシュタインでつづる音楽物語。

クロード・ドビュッシー
『子供の領分』より

ジャック・イベール
『物語』より
ちいさな白いロバ
おてんば娘
水晶の籠
水を売る女 ほか

モーリス・ラヴェル
『マ・メール・ロア』より

フローラン・シュミット
『小さな眠りの精の一週間』より
疲れたコウノトリ
眠りの精の馬
不揃いなロンド
中国の傘 ほか



青柳いづみこ (ピアニスト・文筆家)

安川加壽子、ピエール・バルビゼの各氏に師事。国立マルセイユ音楽院主席卒業。東京藝術大学大学院博士課程修了。平成元年度芸術祭賞。演奏と執筆を兼ねる希有な存在として評価され、著作は30冊、CDは20枚を数える。15枚のCDが「レコード芸術」で特選盤となるほか、「翼のはえた指」で吉田秀和賞、「青柳瑞穂の生涯」で日本エッセイストクラブ賞、「6本指のゴルトベルク」で講談社エッセイ賞、CD「ロマンティック・ドビュッシー」でミュージックペンクラブ音楽賞。日本演奏連盟理事、日本ショパン協会理事、大阪音大名誉教授。

<https://ondine-i.net/>

高橋悠治 Yuji Takahashi (作曲家・ピアニスト)

柴田南雄、小倉朗、ヤニス・クセナキスに学ぶ。1960年代はクセナキス、ケージなどの現代音楽のピアニストとして活躍。1970年代は日本の前衛音楽誌『トランソニック』の編集。

1978-85年、アジアの抵抗歌を独自のアレンジで演奏する「水牛集団」に参加。現在は、ピアノでクラシックとフリー・ミュージックを演奏し、作曲し、執筆している。

著書に「高橋悠治・コレクション1970年代」「音の静寂 静寂の音」(平凡社)、「きっかけの音楽」(みすず書房)などがある。

<http://www.suigyuu.com/yuji/>



<会場・お申し込み・お問い合わせ>

汐留ベヒシュタイン・サロン

〒105-0021

東京都港区東新橋2-18-2

グラディート汐留ピアノ1F

(定休日:火曜日、水曜日)

TEL:03-6432-4080

FAX:03-6860-4088

MAIL:salon@bechstein.co.jp

大江戸線・ゆりかもめ汐留駅 徒歩4分 JR新橋駅 徒歩7分

主催：株式会社ベヒシュタイン・ジャパン